

2020年度事業報告書

自 2020年4月1日 至 2021年3月31日

特定非営利活動法人 りあん

I 全体の概要

障害のある人々が地域であたりまえに生活していける社会の実現を図るため、障害のある人の自立・生活支援や、誰もが暮らしやすい街づくりに関する提言などを行い、もって社会全体の利益の増進に寄与することを目的とし活動した。

前年度末より感染拡大しつつあった新型コロナウイルスが、年度が変わった頃には、より一層、身近なものとなり、大きな影響をもたらした。具体的には、感染予防の徹底、関連して確保が困難な中での物品の準備、就労状況の変化、利用控えによる収入減などがある。特に4月後半には、居宅介護の利用者さんが濃厚接触者となり、戸惑いの中で、対応に追われた。また、事業所内外の研修の多くはオンラインで実施となり、それに伴う物品の整備や知識の習得も必要となった。幸い、補助金の活用により、休業補償など雇用維持関連の費用や、感染予防に関する備品購入費用の、大半はカバーできた。

そのような状況下ではあったが、新事業である日中一時支援を、6月より予定通り開始した。

運営委員会・総会などの開催状況

日程	種別	開催場所	検討内容など
5/18(月) 19時～	運営委員会議	こて	総会資料の確認
5/27(水) 13時～	定期総会	こて	事業報告、決算報告、役員改選、事業計画、予算について
6/1(月) 17時～	運営委員会議	こて	運営委員長の互選
7/27(月) 19時～	運営委員会議	こて	従業員の退職・日中一時支援の状況・交流スペースの状況・会計状況・セミナー開催の検討・シェアハウス状況・理念の周知について
9/17(木) 19時～	運営委員会議	こて	理念の周知について・日中一時の状況・コロナの状況・セミナー開催の検討
11/26(木) 19時～	運営委員会議	こて	採用について・実地指導の報告・重訪研修・セミナー開催の代案・理念の周知について
1/24(日) 14時～	運営委員会議	こて web併用	利用者アンケートの実施について・コロナ関連・日中一時の状況・会計状況・動画の確認
3/27(土) 16時～	運営委員会議	こて web併用	採用について・アンケート結果報告・会計状況・動画の確認

例年、会議は19時～の開催が多かったが、出席者が偏らぬよう、何度か日中に開催した。また、後半は、web (Zoom) を併用しての開催とした。

II 事業の記録ならびに成果

1. 居宅支援事業

事業内容 指定障害福祉サービス事業所、および指定共生型訪問介護事業所の運営
対象者 自立支援給付を受給している人、および障害福祉サービスから移行して要介護認定を受けている人
実施場所 対象となる障害のある人宅又は外出先など
実施日時 通年

2. 外出支援事業

事業内容 各自治体委託 移動支援事業の実施
対象者 大津市・草津市・守山市より、利用決定を受けている人
実施場所 対象となる障害のある人宅又は外出先など
実施日時 通年

障害者総合支援法における障害福祉サービス事業所として、居宅介護(身体介護・家事援助・通院介助など)、重度訪問介護、行動援護、同行援護を実施した。また同法の地域生活支援事業である移動支援事業を、各市と委託契約を結び実施した。

前年度末頃より、少しずつ利用控えの傾向があったが、4月以降、より顕著となった。特に5月には、外出支援が、通常の6割以下にまで落ち込んだ。その後も、時期によって波はあるものの、外出支援の利用控えは、続いている。実際、4月には利用者が濃厚接触者となる事例もあった。幸い陰性であったが、接触したヘルパーは数日～1週間の自宅待機としたうえ、当該利用者への支援は継続する必要がある、担当者を限定しての実施となった。従業員についても、4-5月頃は情報も少なかったことから、身近に発熱者が出るなど、少しでも疑わしい状況があれば、休ませ交代手配などの対応が多くあった。そういった中、通常以上に、こまやかなスケジュールの調整や、都度の変更が必要であった。

利用者、従業員ともに、多くの不安を抱える状況であろうことから、コロナ関連の相談窓口を開設した。また登録ヘルパーも含めた全従業員のよるLINEグループを新たに作成し、素早い情報共有と、不安の解消を図った。(LINE未使用者には郵送)

従業員の状況では、年度初め、2名の育休明けに加え1名の新人採用と、徐々に安定した体制となったかに思えた。しかし、新人は早々6月末に退職、9月半ばにも退職が続き、利用者や他スタッフにとって、体制面だけでなく精神的にも大きなダメージとなった。

また、運営委員会や現場より、以下の課題が挙がっており、それぞれ改善に取り組んでいる。

・従業員へ理念の周知は出来ているのか?…個別面談の実施

・登録ヘルパーとの関係が希薄ではないか?…常勤スタッフに担当をつくり面談を実施

関連して、年度末には10数年ぶりの利用者アンケートを実施した。詳細は別の報告書にあるが、約半数の利用者から回答を得て、概ね良い評価を得ている。しかし、たとえ少数であっても不満や期待の言葉を大切に、改善を図りたい。また、回答されなかった方が、どういった思いであったかも考える必要がある。

※以下の4表は、障害福祉サービスおよび介護保険のサービスを含む。

利用者数(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
大津市	56	44	58	58	61	60	59	60	59	58	57	58
草津市	13	13	14	14	14	14	14	15	15	14	14	13
守山市	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
野洲市	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
栗東	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0
竜王町	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
彦根	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
京都	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	78	66	82	82	85	83	82	84	83	81	80	80

・グループ支援のみの利用は、(参考:2019年度 月当たり合計利用者数 77名~91名)
人数にカウントしていない。(参考:2018年度 月当たり合計利用者数 75名~86名)

介護種別利用時間数(時間)

(参考)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	2019年度計
身体介護	151	144	149.5	153.5	168	147	134.5	139	143	153.5	123.5	127.5	1734	1914
家事援助	53.75	53.25	46.25	42	50	32	48.75	49.25	47.5	49.25	47	48.5	567.5	518
通院介護	22	24	19	13	13	31	18	14.5	19.5	17.5	17.5	21	230	313.5
行動援護	15	15.5	18.5	17.5	15.5	23	17.5	14	14.5	17	18	15	201	201
同行援護	15	19	22.5	36	24.5	33	53	23	17	9	21.5	22	295.5	440
重度訪問介護	1584	1661	1648	1618	1619	1625	1704	1596	1585	1562	1480	1586	19264	21028
移動支援	263.5	255	299	328.5	330.5	308.5	316.5	328.5	308.5	303.5	304	295.5	3641.5	4617.5
グループ支援	14.75	12.5	22.5	12	9.5	7	13	13	11.75	9.5	16.5	12	154	316.25
介護保険	9	8	5	12	10	11	20	17	14	16	9	15	146	93.5
合計	2127.5	2191.75	2229.75	2232.5	2239.5	2217.5	2324.75	2193.75	2160.25	2136.75	2036.5	2142.5	26233	29441.75

時間帯別利用回数(回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日中	330	354	339	325	341	331	349	308	322	329	296	314	3938
介保日中	9	8	5	12	11	11	11	10	10	16	13	11	127
早朝/夜間	313	298	310	319	304	311	306	285	300	309	278	302	3635
深夜	104	102	96	107	103	106	103	87	96	95	94	100	1193
回数	756	762	750	763	759	759	769	690	728	749	681	727	8893

・日中 8:00-18:00 (参考:2019年度 合計利用回数 9,370回)
・早朝/夜間 6:00-8:00/18:00-22:00 (参考:2018年度 合計利用回数 8,952回)
・深夜 22:00-6:00

従業員数(実働)(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤ヘルパー	10	10	10	9	9	9	8	8	8	8	9	9
パート	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	2	2
登録ヘルパー(実働)	56	54	55	58	54	53	56	58	60	58	61	63
ヘルパー以外のアルバイト	1	1	1	1	2	3	2	1	1	1	1	1

(参考:2019年度 登録ヘルパー 54~61名)
(参考:2018年度 登録ヘルパー 45~63名)

3. 相談支援事業

事業内容 大津市委託 相談支援事業、ならびに障害支援区分認定調査
および、指定 計画相談支援事業の実施

対象者 主に、大津市内、及び滋賀県内在住の障害がある人やその関係者など

実施場所 事務所及びサービス対象となる障害のある人宅など

実施日時 通年

大津市委託の相談支援事業を実施しており、障害のある人への情報提供など、相談全般を担った。障害支援区分認定調査も、市より依頼を受け実施している。

また、指定計画相談支援事業所として、利用計画の作成や継続支援(モニタリング)を実施。セルフプランの支援も数件実施している。

実対応者数…121名(うち児童17名)／うち計画相談契約者数…71名(うち児童15名)

相談内容別件数(件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
福祉サービス利用等	55	72	96	51	75	93	82	83	90	72	60	90	919
障害や病状の理解	10	13	13	10	13	15	9	14	12	12	14	22	157
健康医療	17	18	7	26	10	20	3	7	7	6	13	14	148
不安の解消・情緒安定	0	4	1	3	1	0	0	1	0	1	0	0	11
保育・教育	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
家族関係・人間関係	5	6	2	2	3	2	5	4	3	5	4	1	42
家計・経済	6	8	11	3	8	13	7	0	2	1	1	1	61
生活技術	7	9	14	17	7	3	5	2	11	7	5	4	91
就労	1	3	0	1	2	3	4	4	0	1	1	0	20
社会参加・余暇活動	2	1	1	6	7	11	1	1	5	3	4	4	46
権利擁護	2	0	0	1	0	1	0	1	1	0	3	2	11
計画作成(新規・変更)	6	7	6	3	8	2	7	5	4	2	9	4	63
モニタリング	6	6	5	6	4	2	4	7	2	4	0	8	54
合計	118	148	156	129	138	165	127	130	137	114	114	150	1,626

(参考:2019年度実績 1,998件)

(参考:2018年度実績 1,929件)

相談の内容例

福祉サービス利用等	福祉サービスの制度説明／計画作成・変更(セルフ支援)／事業所探し・紹介・見学・同行／日々のサービス調整・予定表作成／介護保険への移行や併用
障害や病状の理解	家族や関係者への障害特性の説明／介助方法のアドバイス／支援者間で特性などの共有／専門機関への同行
健康医療	入退院時支援／訪問看護の調整／医療機関との情報交換／受診付添／入院時意思疎通支援申請補助／訪問歯科の立会／保険証・マル福など申請補助／薬届け
不安の解消・情緒安定	話を聴く
保育・教育	臨時休校関連／進学相談／学校送迎の課題
家族関係・人間関係	支援者への不満やトラブル／家族への不満・家族からの困りごと／家族の疾病
家計・経済	金銭管理の補助／生活保護の制度確認／特例給付金申請補助
生活技術	補装具(車イスなど)・用具・ICT機器の情報提供・申請補助／PT同行による住環境アドバイス／家電や日用品の買い物代行・同行・不要品手配・修理／住宅課へ同行／交通機関利用の付添／携帯電話機種変更付添／SNSの設定／庭の草刈り
就労	就労希望／ハローワーク同行／はたくら同行
社会参加・余暇活動	日中一時支援利用／障害者スポーツ団体の紹介／畑で作業
権利擁護	成年後見制度の申請補助
計画作成(新規・変更)	サービス等利用計画の作成提出
モニタリング	モニタリング訪問

新型コロナウイルスの影響した主な相談は、臨時休校・通所の休所・利用自粛などに関連したスケジュール調整等であるが、感染リスクへの不安、逆にヘルプ事業所側から派遣への迷いの相談もあった。特に4月頃は、相談内容の2～3割が新型コロナウイルス関連であった。

また平時のモニタリングは自宅訪問が原則だが、感染予防のため、利用者が望めば、電話や書面での聴き取りによる代替が認められている。

4. 福祉輸送事業

事業内容 特定旅客自動車運送事業の実施
 対象者 自立支援給付の受給や移動支援の決定を受けている人
 実施場所 滋賀県内を起点とする
 実施日時 通年

2006年より、ヘルパー利用時の乗車について、運送事業の許可が必要となり、特定旅客自動車運送事業(道路運送法43条)、および自家用自動車の有償運送(同78条)を実施している。

移動支援、居宅介護(通院介助・身体介護など)、重度訪問介護などの利用時に、乗車中は介護給付の時間とせず、福祉輸送料金を徴収している。

また、年度途中「大津市医療的ケア児童生徒の通学に係る保護者支援事業」の受託について打診あり、2021年2月～実施している。これは、養護学校へ通う生徒のうち、医療ケアが必要であるために送迎バスに乗れず、保護者送迎となっている児童について、訪問看護師と一体となり、送迎の支援を実施する新たな事業である。1人当たり年に10回と限られているが、大津市東南部の児童5名について、実施している。

2020年3月末現在の車両数、運行者数、利用状況は以下の通り。

- ・事業所保有車両 8台 (年度内の車両入替など無し)
- ・ヘルパー自家用車両 0台
- ・登録ヘルパー運転手 9人

福祉輸送利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(人)	53	48	61	61	60	63	64	67	63	61	60	64	725
利用件数(件)	197	180	254	249	239	263	271	265	279	265	250	263	2,975
走行距離数(km)	3,598	3,352	3,842	3,573	3,845	3,780	3,668	3,748	3,832	4,091	3,575	3,552	44,456

(参考:2019年度 利用件数 3,292件)
 (参考:2018年度 利用件数 3,112件)

医ケア児送迎利用状況

	2月	3月
Aさん	2	2
Bさん	2	3
Cさん	2	3
Dさん	1	
Eさん	2	1
計	9	9

5. 私的居宅支援事業(ちゅぷ)

事業内容 私的居宅支援事業「ちゅぷ」の実施
対象者 支援が必要な状況と当法人が認めた人
実施場所 対象となる障害のある人宅又は外出先など
実施日時 通年

当事業は、支援が必要な状況でありながら、制度の狭間などにあり、公的な支援が得られない場合に、有料であるが支援者を派遣するものである。利用料金は事業所で独自に設定し、最初の1時間までを1,000円、以降30分毎に350円としている。以下の3点を主な目的としている。

- ①制度の狭間などにあり居宅介護などを利用できない人のニーズに応えること
- ②資格を持たない人も関わることができること
- ③成果を上げることでその必要性を行政に訴える材料とできること

2020年度は利用が無かった。

(参考:2015年度…利用7件／2016～2018年度…利用0件／2019年度…5件)

6. 研修開催事業

事業内容 指定 居宅介護従業者養成研修事業の実施
対象者 障害のある人の支援に関わる人および関わろうとする人
実施場所 瀬田商工会館および周辺の地域
実施日時 年1回(別記)

今年度も、より多くのヘルパーを確保するため、ヘルパー研修を開催した。草津市に所在するNPO法人ディフェンスとは、研修開催の時期をずらすことで、共に協力体制を取っている。

従前より、講師・講師補助として障害当事者の協力を得ており、講義、実習共に、より実践的な内容になるよう検討を重ねつつ、幅広い障害当事者の協力を得ながら、実施している。

コロナ禍で、例年通りの開催は困難かと思われたが、幸いに、比較的、感染者の少ない時期であり、受講生も多くなかったため、例年と同じ会場での開催とした。もちろん、会場の換気、席の配置の工夫など、感染予防を実施した上での開催である。

実施研修内容	実施期間	会場	定員	希望	受講	修了
重度訪問介護従業者養成研修	11/7,8,15 (3日間)	瀬田商工会館	30人	15人	13人	13人

7. 広報・啓発事業

事業内容 通信「ぬぷぼん」の発行などを通じての広報・啓発活動
対象者 不特定
実施場所 事務所・各開催地など
実施日時 随時(別記)

一昨年度より開催の「当事者が語る人権セミナー」を継続して開催する計画であったが、コロナ禍での開催は断念した。

ほか、例年通り、通信の発行、外部講師依頼への対応などのかたちで実施している。

・通信発行

実施内容	実施日
通信「ぬぷぼん」31号の発行	9月
通信「ぬぷぼん」32号の発行	2月

・外部研修講師など

実施内容	担当	実施機関	実施日
おおつ合同新人研修(うち1h)	染井	大津自立支援協議会	8/4
重度訪問介護従業者養成研修(うち2h)	阿部	NPO法人ディフェンス	6/8
相談支援専門員 初任者研修(部分協力)	染井	滋賀県自立支援協議会	10/6,12/8

8. 各種研修への参加・実施

事業内容 従業員の資質向上のため、各種研修へ参加、又は実施する。

対象者 従業員

実施場所 各開催地など(別記)

実施日時 随時

登録ヘルパーも含め、すべてのヘルパーが、年間通して1回以上の研修に参加している。今年度は当初予定されていた研修が中止や延期となることも多かったが、年度後半からはWebを活用した研修が多くなった。内部の研修についても、新たに動画配信を試みた。下記は、内部で主催した研修のみ。外部研修の受講などは省略した。

・主催した研修

内容	実施日時	会場	参加者
一歳で中途障害を負った息子と家族の話	7/25(土) 14:00-15:30	らて	話題提供者1名(障害児の母) 常勤2名,登録9名,パート1名, 他1名
救命講習	8/7(金) 9:00-10:30	大津東 消防署	常勤2名,登録4名
障害福祉の今と昔	9/27(日) 13:00-15:00	こて	話題提供者1名(障害当事者) 登録5名,常勤1名
当事者(利用者)と本音語り合おう	10/28(水) 10:00-12:00	こて	利用者3名(障害当事者) 常勤2名,登録8名
精神障害者が抱えるしんどさとは	11/19(木) 13:30-15:30	こて	話題提供者4名(障害当事者) 常勤1名,登録6名,パート1名
タンザニア・フィリピン ボランティア体験記 -私のあたりまえが消えた日-	12/9(水) 18:00-19:30	こて	話題提供者1名(登録ヘルパー) 常勤3名,登録7名,パート2名

・研修動画の配信

内容	配信日	配信方法
障害者の生活を知る①（約14分）	3/23(火)	You tube（限定公開）

重度訪問介護従業者養成研修の際に、ビデオ撮影したものを編集しました。障害当事者3名が、ヘルパー利用時の思いを語る内容です。

9. 交流事業の開催

事業内容 フリースペースこてを活用した交流事業の開催
 対象者 当法人の各事業の利用者、関係者、および地域住民など
 実施場所 大津市一里山の賃貸物件
 実施日時 随時(別記)

以前、事務所であった場所を改修し「フリースペースこて」とした。以下のように活用することで、地域の方との交流の場としている。

1. 「ばばるで」の開催

実施日時	毎月 第2木曜日 16:00～21:00(夕食提供) 毎月 第4土曜日 10:00～16:00(昼食提供) or 13:00～16:00(喫茶のみ)
------	---

以前から開催している「ばばるで」を、より多くの方が参加しやすいよう、2階から1階に開催場所を変更した。通常、昼食もしくは夕食を提供し、10～20名程度の参加者があり、自由に出入がある。しかし、今年度は感染予防のため、食事の提供は中止した日もあった。その場合は、やはり参加者は少なく、数名程度にとどまった。関係者だけでなく、通りがかりの方が立ち寄って下さることもある。

2. イベントの開催

地域の方に参加していただけるイベントを開催する場としている。

内容	日時	参加者
音屋紙零工房 ミニライブ	7/17(金) 18:30-	※コロナ禍のため動画配信

3. レンタルスペース

地域の団体の活動などに使っていただけるよう、場所貸しをしている。

・利用件数…13件

・貸し部屋料金

基本料金	100円/時	障害当事者や団体などの場合は免除あり
夜間料金	+100円/時	
冷暖房使用料	+ 50円/時	エアコン・ペレットストーブなどを使用する場合
キッチン使用料	+100円/回	ガスを使用し調理などを実施する場合
ゴミ捨て委託料	+100円/回	ゴミを置いて帰る場合(分別は各々で実施)

10. シェアハウス運営事業

事業内容 シェアハウス「ポッシュ」の運営、生活体験室の運営、および交流事業の実施
対象者 居住者および近隣住民
実施場所 大津市大萱の賃貸物件
実施日時 通年

通常の居室4室の内3室が居住中であり、体験室については、2019年度より継続して利用中である。空室の一室については、今年度に入居の予定であったが、新型コロナウイルスの影響で入居時期が延びている。

11. 日中一時支援事業

事業内容 日中一時支援事業の実施
対象者 各自治体より、利用決定を受けている人
実施場所 大津市一里山の賃貸物件
実施日時 2020年6月1日～2021年3月31日（週2～3回）

予定通り、6月より新たな事業として開始した。事務所と同じ建物の2階を活用している。休日をゆったりと過ごしたい方、菓子作りなど目的のある方、交流を期待する方など、目的や過ごし方は様々である。

開催曜日や時間については、利用される方の希望を聴きながら変更してきた。当初は(火)(木)(土)であったが、現在は(火)(日)10:00～15:00としている。

感染予防対策として、密を避け、2階の物件だけでなく「フリースペースこて」(1階)も活用することで分散している。また、参加希望が多い場合、人数調整のため断ることも必要となっている。

らて利用状況

利用状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日 (日)			9	10	10	12	12	11	12	10	8	9
延人数 (人)			16	26	37	47	44	33	45	43	47	44
平均人数 (人)			1.78	2.60	3.70	3.92	3.67	3.00	3.75	4.30	5.88	4.89
実人数/回 (人)			1~2	1~5	1~5	2~7	2~6	1~5	1~6	2~7	3~8	4~8

事業支出額(全事業計) 107,844,321円